

新着図書から佐賀に関する本のご紹介

(平成25年4月23日掲載)

貸出と予約の開始は4月23日(火曜日)、インターネット予約の開始は4月30日(火曜日)です

『古田武彦・歴史への探究 1』
古田 武彦／著
ミネルヴァ書房 刊
古代史家・古田武彦が1999年から2012年にかけて発表した、多岐にわたるその思索の軌跡をテーマごとに集成。1は、銅鐸論、万葉論、「東日流外三郡誌」論などの古代史論考を収録する。吉野ヶ里遺跡について記載あり。
請求番号：210.3/F,94/1

『女子理学教育をリードした女性科学者たち』
蟻川 芳子／監修
明石書店 刊
私立女子大学で初めて理学部を開設した日本女子大学校。初期理学教育の礎となった長井長義をはじめ、丹下ウメら日本女子大学校出身の7人の女性科学者たちの生い立ちや業績を紹介。彼女たちの随想なども収録。佐賀県生まれの黒田功氏について記載あり。
請求番号：402.1/J,78

『がんばっぺし!ぺしぺしぺし』
戸羽 太／著
大和出版 刊
折れない、負けない、そしてあきらめない。東日本大震災の被災地である陸前高田市の市長が、復興を支

『グローバル・ニッチトップ企業の経営戦略』
難波 正憲／編著
東信堂 刊
「ニッチ(隙間)」市場においてトップレベルのグローバルシェアを譲らぬ中堅企業「グローバル・ニッチトップ企業」は、いかなる経営戦略により今日の地位を築いたか。9社の事例を分析し、わが国製造業の未来に展望を開く。佐賀県の企業2社について記載あり。
請求番号：509.2/N,48

『珠玉の酒器』
浅井 建爾／著
阿部出版 刊
小さな姿の中に作家の魅力が凝縮して表現されている、ぐい呑みや徳利などの酒器。全国のギャラリーで購入することができる選りすぐりの酒器を、物故の巨匠陶芸家と現代の人気作家に分けて一挙掲載。全国ギャラリーガイド付き。佐賀の作家、作品について記載あり。
請求番号：751.1/Sh,92

えてくれる仲間たち、復興の現状と課題、これからのまちづくりについて綴る。武雄市長について一部記載あり。

請求番号：369.3/To,13

[➡バックナンバーはこちら](#)

[➡インターネット予約・貸出についてはこちら](#)

郷土資料室の新作資料一覧

[➡詳細はこちら](#)

郷土資料室の本は貸出を行っておりません。
郷土資料室での閲覧をお願いします。

[資料紹介へ戻る](#)

[佐賀県立図書館のトップページへ](#)